

編集後記

昨年度は国体の集団演技に向けて、体育学部全体が大きな重圧の中でこの時期を過しました。それに比べると今年度は学部内は至極平穏でした。体育学部では旧カリから新カリへの移行の戸惑いも少なくなり、次第に改革の理念が浸透して来ました。しかし、大学設置基準の大綱化に伴う4年一貫教育の制度化に向けて、なお当分の間はカリキュラムの見直しやら、教養部との折衝が続きます。いろいろな努力が、結局より良い学部の教育体制に結びつくことを願ってやみません。

本号にも体育学部の皆様から多数ご寄稿頂き有難うございました。本号から執筆者の所属とか身分を表示することになりました。また、原稿のワープロフロッピーを添付して頂くことにより、印刷の経費と時間の節約を計ることに致しましたところ、皆様のご協力を得て大分見積りが安くなりました。厚くお礼申し上げます。

今年世情は阪神の大震災から始まり、オーム真理教の地下鉄サリン事件、国松国家公安委員長の狙撃事件、金融不安、伊豆の群発地震、奄美の地震、等など騒然とした空気に包まれております。明るい世の中になることを念じています。年末にかけて第2号の原稿を募集致します。振るって多数ご投稿下さいますようお願い申し上げます。皆様のご発展を編集委員一同心から祈念いたします。(N. M.)

編集委員(ABC順)

長谷川 優
松 井 信 夫(委員長)
室 伏 重 信

中京大学体育学論叢 第37巻 第1号

発行日 平成7年12月5日

発行所 中京大学学術研究会

名古屋市昭和区八事102の2

発行責任者 北 澤 正 啓

印刷所 株式会社 ク イ ッ ク ス
刈 谷 市 幸 町 2 - 2
〒448 ☎ (0566) 24-5511代